

活気があり成果をあげるチームをつくるポイント



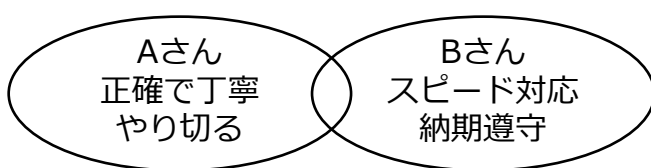
多くのマネージャーは「活気があり、成果をあげるチームを作りたい!」と考えています。しかし、実際には思い描くようにいかないことも多いでしょう。打つべき施策はいくつかありますが、“活気があり、成果をあげる”チームを作るために有効な方法の1つが、メンバーの強みを掛け合わせて相乗効果を発揮するチームを作ることです。あなたはメンバーの強みを把握していますか？そして、強みを活かして成果・業績・結果につなげる術を真剣に考えていますか？人は自分の強みを活かすとワクワクします。そのワクワクがチームの活気と成果に繋がります。下の表を使って、メンバー（上司・部下）の強み、そして、活かし方を考えてみましょう。

● STEP 1 : 上司/同僚/部下の良いところ、強みを書き出してみましょう

No	自分	さん	さん	さん	さん
1					
2					
3					
4					
5					

● STEP 2 : 互いの強みを生かすとしたら、どんな工夫ができるでしょうか？

下の例を参考に、役割分担などを考え、考えた内容をチーム内で意見交換して活かしてください。



強みを活かす
役割分担の案

Aさんは丁寧に一つ一つの仕事をやっていくことができる。Bさんはテキパキしていてタスクを片っ端から片づけていくのが得意。大口のクライアントなど、大きな成果が見込めるが複雑かつ正確さが求められる仕事はAさんが担当、新規開拓での資料請求対応など、スピード対応が求められる仕事はBさんに担当してもらう。

→ ご相談はこちらから ←